

モノを動かし、ミライをつくる。



2024 年 2 月 7 日

株式会社 宇徳

「水素を燃料とする荷役機械の現地実証業務」を受注

当社は、横浜港において国土交通省が行う「水素を燃料とする荷役機械の現地実証業務」を受注し、この度国土交通省関東地方整備局と契約を締結しました。本実証は、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素等の受入環境の整備等を図るカーボンニュートラルポート(CNP)の形成を推進する一環として行われるもので、横浜港においては初の試みとなります。

本実証では、当社が 2023 年 9 月に南本牧ふ頭コンテナターミナルに導入したニアゼロエミッション型タイヤ式トランスファークレーン(以下、RTG)を利用し、駆動システムをディーゼルエンジン発電機から水素燃料電池パワーパックへの換装、移動式水素ステーションを使用した換装後 RTG への水素充填、換装後 RTG の試運転実施を行う予定としております。

「水素を燃料とする荷役機械の現地実証(横浜港)」について

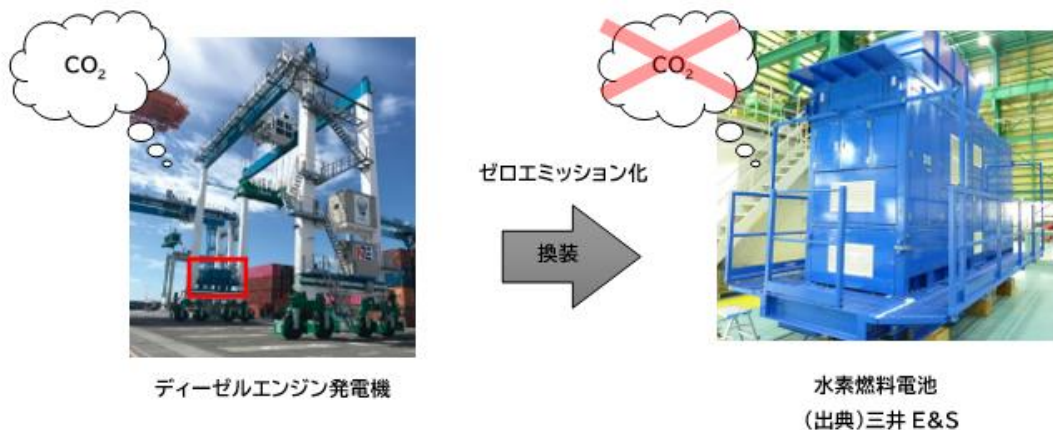
1. 実施場所

横浜港 南本牧ふ頭地区 MC-2

2. 実施内容

- 1) RTG のディーゼルエンジン発電機の水素燃料電池への換装
- 2) 換装後 RTG に対する水素充填
- 3) 換装後 RTG の試運転

【水素燃料電池への換装】



【RTG に対する水素充填】



3. 実施スケジュール(予定)

令和5年度～令和6年度 : RTG 換装、試運転(現地実証の準備に着手)

※本実証の詳細については国土交通省報道発表資料をご確認ください。

「横浜港・神戸港で水素を燃料とする荷役機械の現地実証を行います」

https://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000446.html

当社は今後も事業活動における環境負荷の低減を積極的に取り組んでまいります。

【お問い合わせ先】

株式会社宇徳 横浜ターミナル部

ターミナルチーム TEL:045- 624-5732